

平成26年度事業報告

【補助事業】公益財団法人JKA 競輪共益資金による補助事業

- ① FM 補聴システム貸与事業 (リオン株式会社製)
FM送信機S5、FM受信機J5 30セット購入無償貸与
全国聾学校・聴覚特別支援学校、小学校、中学校、難聴幼児通園施設に在籍、在園
する幼児、児童、生徒 30家庭に貸与
- ② 講習会の開催 移動母子教室 全国5地区で開催
- 10月19日(日) 第1回移動母子教室 香川県高松市
テーマ「生きた言葉を育てる～ことばを育てる親子の関わり～」
講師 元兵庫県立こばと聾学校長 田邊 ひろみ
- 10月28日(火) 第2回移動母子教室 茨城県稲敷郡阿見町
テーマ「子どもとの関わりとことば」
講師 筑波大学附属聴覚特別支援学校教諭 江代 充
- 11月7日(金) 第3回移動母子教室 群馬県前橋市
テーマ「子どもに寄り添う親子のかかわり」
テーマ「生活言語から学習言語へ」
講師 東京成徳大学 応用心理学部教授 中山 哲志
- 12月15日(月) 第4回移動母子教室 鹿児島県鹿児島市
テーマ「聴覚障害児の話しことばを育てる」
テーマ「聴覚障害児のための発音・発語学習」
講師 横浜国立大学教育人間科学部非常勤講師 板橋 安人
- 12月17日(水) 第5回移動母子教室 福岡県久留米市
テーマ「言葉を育てる親子の関わり」
講師 元横須賀市公立学校長 久米 武郎
- ③ 「聴覚障害児のための漢字練習のステップ～3・2・1級～」B5版600部刊行
読字力研究委員会編 全国聾学校・聴覚特別支援学校等に配付予定

【一般事業】

① 事業案内

- ・全国聾学校・聴覚特別支援学校校長、PTA会長、難聴通園施設、全国聴覚障害者親の会連合会、全国難聴児を持つ親の会、筑波技術大学等関連機関に送付

4月30日(水) 事業案内資料一括送付

- ・全国聾学校PTA連合会総会で事業説明

6月14日(土) 於筑波大学附属聴覚特別支援学校

- ・全国聾学校校長会総会で事業説明

6月24日(火) 於オリンピック記念青少年総合センター

② 第37回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会

平成26年12月8日(月) 於衆議院・憲政記念館

被表彰者：お母さんの表彰者72名・桜内義雄賞1名・体験発表者1名

作文コンクール金賞受賞者3名

学習発表：東京都立大塚ろう学校小学部児童による合奏「アイーダ凱旋行進曲」

「絵画展優秀作品」、「合奏コンクール優秀作品」のビデオ紹介

後援：文部科学省・厚生労働省・東京都教育委員会・全国聾学校校長会

・全国聾学校PTA連合会・全国聴覚障害者親の会連合会

協賛：株式会社日健総本社他

参加者：約350名

秋篠宮妃殿下の御成りを賜ると共にお言葉をいただく

佳子内親王殿下のご臨席を初めて賜る

文部科学事務次官、厚生労働事務次官より(ともに代読)ご祝辞をいただいた

関係機関、関係団体より来賓並びに一般参加者多数を迎えた

③ 第19回全国聾学校絵画展

最優秀賞2点(内1点 文部科学大臣賞)・優秀賞10点・佳作50点

副賞 優秀賞12名には、本年度より副賞(株式会社クサカベ製の絵の具セット)

参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)

応募学校数33校(74学部) 応募作品数645点

審査委員会：平成26年8月30日(土) 於福祉財団ビル大会議室

展覧会：平成26年10月16日(木)・17日(金)第48回全日本聾教育研究大会(兵庫大会)

期間中 於神戸国際会議場

表彰式：平成26年11月20日(木) 最優秀賞・文部科学大臣賞授賞式

於鹿児島県立鹿児島聾学校 専務理事出席

後援：文部科学省・全国聾学校校長会

④ 第26回全国聾学校合奏コンクール

金賞並びに文部科学大臣賞・銀賞・銅賞各1校、努力賞3校・審査員奨励賞6校

参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)

表彰式：平成27年2月16日（月）金賞・文部科学大臣賞受賞校
於鹿児島県立鹿児島聾学校 山東昭子会長、専務理事出席
後援：文部科学省・全国聾学校長会

⑤ 第10回全国聾学校作文コンクール

金賞（小学部・中学部・高等部）各学部1編、銀賞各学部2編、銅賞各学部2編、努力賞各学部3編、佳作15編、応募作品総数41校174編 入賞者に副賞(図書券)

※ 第10回を記念して小学部低学年を対象に「絵日記部門」を特別に設けた19校から105編の応募あり

「絵日記部門」の応募者にのみ参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)

入選作品集：A4版 1000部刊行

全国聾学校・聴覚特別支援学校及び関係機関に配付

作文コンクール応募者全員に参加賞として配付

「第37回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会」参加者全員に理解啓発資料として配付

調査研究委員会：応募作品の調査研究をまとめ「聴覚障害教育における作文指導のために」を編集・刊行する予定

表彰式：平成26年12月8日（月）

「第37回障害児を育てたお母さんをたたえる会」で実施

審査委員長講評、文部科学大臣賞受賞作品発表

金賞受賞者3名表彰（文部科学大臣賞、全国聾学校長会会長賞、公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会会長賞）

共催：全国聾学校長会

後援：文部科学省、全国聾学校PTA連合会

特定非営利活動法人チャリティー・アソシエーション

⑥ 読字力検定試験：年3回実施（第1回平成26年6月、第2回10月、第3回平成27年2月）
実施校 約60校（各回 約1,500名受験）

⑦ 聴覚障害教育関係資料収集事業

東京都立大塚ろう学校内 聾教育資料室に保管

閲覧希望の受付・対応 全国聾学校退職校長会と連携協力

⑧ 会報「響き」発行 第65号、第66号

⑨ ハマナス募金 目標額 15,000,000円

寄附金額 合計 9,502,584円（3/10現在 目標達成率 63.4%）

⑩ 法律相談 ～インターネット等による法律相談～

⑪ 専門書籍、ビデオの紹介・頒布

⑫ 協会ホームページの更新 少しずつ進めている

附属明細書

事業における重要な事項は平成26年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特に無いため、当年度の附属明細書は作成しない。